



# NEWS@KIST

THE NEWSLETTER OF K. INTERNATIONAL  
SCHOOL TOKYO

*Learning for Life*

## →今月号の内容

- ▶セカンダリー・エンド・オブ・イヤー・イベント
- ▶シュードライブ
- ▶ユニフォームについて
- ▶その他の最新情報
- ▶セカンダリーニュース
- ▶PEからのお知らせ
- ▶PYP コーディネーターニュース
- ▶学ぶ喜びを観察する

## A Letter from the Principal's Desk



本年度最後の学期、春学期が始まりました。当日参加された方が皆さんおっしゃるとおり、先日行われたECE とプライマリーのコンサートは素晴らしく、今学期を始めるに相応しい催しとなりました。このコンサートのような機会を通して、お子さんがKIST のプログラムで幅広くさまざまなスキルを身につけることができることをご覧いただけたと思います。一番年少の生徒やとてもシャイなお子さんでも大きな舞台に立ち、大勢の観客の前で演ずる勇気があることを見るのは、私にとってこの上ない感動を与えてくれます。見事なパフォーマンスを見せてくれた生徒と教員の皆さんおめでとう。

### School Development Planning:

先般行われたスタッフ研修会で、来年度から3年間の学校発展計画の草案を発表しました。この計画は当校のアドミニがPYP、MYP、DPのIBコーディネーターと共に立案したものです。これはIB本部からの学校評価基準として使用されるIBスクールとしての基準をもとに作成したものです。これらの基準と実践は学校の哲学、管理、カリキュラム、生徒を含む学校計画のあらゆる分野を網羅しています。今後この草案を在校生のご家庭を含む学校関係者の方にお見せして、広くご意見を伺いたいと思います。このプロセスを通して、学校としてさらに発展するための計画を作成し、目標に向かって今後数年間にすべきことの道しるべとしたいと思います。このプロジェクトを通して、皆様のアイデア、考え、展望をお聞きするのを楽しみにしております。

Sasha Marshall  
School Principal

私は人があまり通らない道を行く  
できた。そのことが、どんなに私の  
人生を変えたことか。  
Robert Frost  
(1874-1963)

### DATES TO REMEMBER



Term 3

May 2nd-10th  
Golden Week Vacation!

May 22nd  
Grade 5 Exhibition

May 30th  
Family Day

June 1st  
School Vacation

June 8th  
Normal School Day- all students

June 22nd  
Grade 12 Graduation Dinner

June 25th (1:00pm-2:00pm)  
K3 Graduation

June 25th (5:00pm-6:00pm)  
Grade 5 Graduation

June 26th (Evening)  
Secondary School End of Year  
Events

June 26th  
End of Spring Term

Svetlana Klyuyeva  
Music Teacher

## セカンダリー・エンド・オブ・イヤー・イベント



本年度のセカンダリー・エンド・オブ・イヤー・イベント(EYE2009)の日時が決まりました。イベントは **6月26日(金)船堀ホール**で行われます。開始時間は未定ですが、5時半または6時になると思います。当日のスケジュールと地図は5月末から6月初めに特別ニュースレターでお知らせいたします。

このイベントは3つの重要なパートから構成されています。卒業するG12の生徒にさよならを言い、G10の生徒のMYP卒業をお祝いし、そのイベントをつなぐ糸として、生徒のソロ演奏、アンサンブルまたは、バンド演奏、クラスパフォーマンスのコンサートがあり、セカンダリー生徒がダンス、音楽、演劇への情熱と愛を分かち合います。

すでにEYE2009に向けて練習を開始した生徒や、パフォーマンスアートを通してどのように自分たちを表現するかを探るクリエイティブなプロセスの真ただ中にある生徒もいます。異なる学年の生徒と一緒に頑張っているのを見るのはとても素晴らしいことです。

コンサートに出場するためには、決められた申込用紙を3学期第3週の4月17日(金)までに提出することになっております。オーディションは、このイベントのための準備ができているかどうか、このイベントに相応しいものであるかどうか、そしてもちろん、プログラムの時間内に収まる数のパフォーマンスであるかどうかを見るためのものです。今年のオーディションは、3学期第8週または第9週の6月上旬に行われる予定です。結果は翌週に発表いたします。G12生徒のオーディションは試験後に行います。保護者の皆様、生徒と6月26日の発表会にお会いできることを楽しみにしています。

Alison Cox  
Grade 6/7 Coordinator

## シュードライブ

シュードライブに靴を寄付していただきありがとうございました。全部で大きな箱8個分、250足が集まりました。3月25日の夜にセカンダリー生徒のための「ドラキュラナイト」を企画運営してくれたG10の生徒に感謝したいと思います。靴はすでに発送され、6月にはタイに到着の予定で、タイ/ミャンマー国境付近に避難している人々に配られます。彼らの生活に変化をもたらすことをさせていただいてありがとうございます。皆様のご協力を心より感謝いたします。

## 欠席届について

お子さんが学校を欠席する際の手続きについて今一度お知らせいたします。学校を休む時は、必ず直接オフィスにご連絡ください。あらかじめわかっている場合は、事前にお知らせ願います。下記のとおり、欠席の連絡には、欠席期間の長さにより方法が異なりますので、ご注意ください。

**1日から2日**: 始業時間前に電話、ファックス、またはEメールにて必ず直接オフィスにご連絡ください。担任を通しては受け付けません。朝8時前に電話で連絡する際は、留守電に入れてください。欠席の理由も必ずお知らせください。欠席の連絡は、保護者の方からのみで、生徒本人からは認められません。

**3日から1か月**: Application for Temporary Absence (短期欠席願)を学校ウェブサイトからダウンロードしオフィスにお出してください。病気以外の理由による欠席の場合は、アドミニ(校長)の許可が必要です。

**1か月以上1年以内**: Application for Extended Leave of Absence (長期欠席願)を学校ウェブサイトからダウンロードし、オフィスに提出して下さい。長期欠席には条件があります。詳細は用紙をご覧ください。

## ユニフォームについて

### ハウスカラー・ポロシャツ

KIST入学後にハウスカラーが黄色に変わった生徒は、暫定的に本年度中は以前のハウスカラーのポロシャツを着ることを認めます。ただし、来年度(2009-2010)開始時からは、黄色のポロシャツを着用して下さい。本年度最終日6月26日まで、半額でお求めになれますのでこの期間に購入されることをお勧めします。この期間を過ぎての注文は正規料金となります。商品の受け取りは予約申し込みの約2週間後になります。申込用紙は、学校ウェブサイトでもダウンロードしてください。

### トラックスーツ

最近、学校指定のトラックスーツ以外のものを着用している生徒が増えているようです。トラックスーツ上下は、他のユニフォームと同様、必ず学校指定のものを着用するようご確認ください。

### クラブユニフォーム

スポーツ系のクラブに所属している生徒は、クラブ活動が始まる前に運動着に着替えることになっています。運動着で登校できるのは、その日にPEの授業がある生徒のみです。クラブによっては、オリジナルのパーカなど特注アイテムを使用しているところもありますが、これらは、学校指定ユニフォームではありませんので、授業中は着用を認められていません。クラブ活動や試合の時のみに着用してください。また、生徒は必ず学校指定のトレーニングパンツとシャツを使用してください。



## その他

### ユニフォーム・プール

学校では、生徒が着替えを余儀なくされることがたまに起こります。現在小さいサイズのユニフォームの予備はありますが、大きい生徒のユニフォームが足りません。着なくなったユニフォームがありましたら、学校に寄付していただけませんか。それぞれのサイズの男子用、女子用一組ずつのみが必要です。受付の山崎までお持ちください。スペースの関係で、一組以上はストックできません。必要なセットが揃った時点で、お断りすることもありますので、ご了承ください。

### コミュニティーサポートありがとうございます。

アフタースクールESLクラスの課外授業の際に付き添いとサポートをしてくださったOulton(K3のHannahとK1のLeo)ファミリーに御礼申し上げます。

### スクールハンドブック

新しいスクールハンドブックの準備が最終段階に入りました。新ハンドブックは、夏休み中に郵送で各ご家庭にお届けします。新しいハンドブックには、皆さんがより良い学校生活を送っていただけるよう改定された項目のほかに新たに付け加えられた項目もあります。ハンドブックをお受け取りになりましたら、最後までよくお読みいただき、いつでも必要な時に取り出せる場所に保管していただきたいと思います。ハンドブックは学校ウェブサイトにも掲載いたします。

### 退校される生徒さんへ

本年度末でKISTを退校される方は、できるだけ早く**Student Withdrawal Form**(退校届)(ウェブサイトの“Forms”からダウンロードできます)をオフィスに提出してください。学校の備品(図書館の本、テキスト、スポーツユニフォームなど)は、お子さんの最終登校日までに必ず学校に返却してください。スチューデントIDカードと保護者用IDカードもオフィスにお戻しください。また、未払いの費用などがある場合も必ず最終日までにお支払いいただきます。在学証明書や教員の推薦状などが必要な場合は、**Request for Documentation Form**(ウェブサイトからダウンロードできます)で前もってオフィスに直接お申し込み下さい。退校手続きについてご質問がある場合は、オフィスにお尋ねください。

Mandy Cooke  
ECE Principal

## Observing the Joy of Learning



“新しい考え方について読むことは、必ずしもいつも新しい何かを実行することに結びつくわけではないが、それによって、どんな些細な学習体験でも、新たな視点から物事を観察したり、その価値を見出すことができる。

私は、最近読んだ論文『学校での喜び—喜びのチャンスを与えれば学校で楽しく学ぶことができる。』(Wolk, S. (2008) *Educational Leadership*, 66(1))にとても感動しました。著者は、「生徒が学習の喜びを見いだせるよう手助けをすれば、学習の成功を無限に引き出すことができる。」といい、学習をサポートする10の方法を提案しています。その中には、生徒に選択肢を与えたり、物を作ったり、屋外で活動したりすることも含まれています。私は、この著者の考え方を読むことによって、生徒に選択肢を与え、物を作ったり、屋外で探検調査をさせて、学ぶ喜びをもっと体験させたいと思いました。新しい考え方について読むことは、必ずしもいつも新しい何かを実行することに結びつくわけではありませんが、それによって、どんな些細な学習体験でも、新たな視点から物事を観察したり、その価値を見出すことができます。

今年2月の雨続きの日にちょうどこのような経験をしました。雨で内遊びばかりの日が続き、生徒も教員もフラストレーションがたまっていました。ようやく晴れた日に、母なる自然はたくさんの学習機会を提供してくれました。校庭の真ん中に大きな水たまりができました。遊び方によっては、ちょっと面倒なことも起こりそうでしたが、この水たまりは生徒が選択し、物を作り、屋外で探検する機会を与えてくれました。夢中になって取り組む生徒も、ためらいがちに好奇心を示す生徒も、生徒たちはさまざまな方法でこの水たまりに喜びを見出していました。いろいろな方法で自然とその現象を探検し、その多くはサイエンス・スコープ・アンド・シークエンスの理解に直接結びつくものでした。

探検はまず水たまりの周りに立って、泥水に映った自分たちの顔を観察していた生徒から始まりました。何人かの生徒が水に触れるとさざ波が立ち、映り方が変わることを発見しました。自分の顔が変な形になるのを見て子供たちが笑い、光と反射、屈折について好奇心を持って理解し始めました。良い天気が続くにつれて水たまりは干上がってきます。生徒は、水と土の変化を観察し続けました。水が蒸発するにつれて、泥のかたまりが残り、地面にはたくさんの粘土があり、これを使って何かを作ることができることを発見しました。このような探検は生徒が物質とその変化する状態を理解するだけでなく、人間が自然環境の中からとりだした物質を使って他のものに変える方法も学びました。

雨続きの日の翌日の生徒の校庭での経験をじっくり観察して、私はこのような単純な経験が生徒達に科学的理解をもたらすことを知って感動しました。また、生徒が自然界との関わり方を自分で選択し、創造する自由を与えることが、彼らの理解をだけでなく、学習者としての成功を手助けしたのです。

皆様にはお子さんがごく些細で単純な経験をしているのをじっくりと観察していただきたいと思います。彼らが世の中の理解を深めていく繋がりや喜びの経験を持つ機会の観察。このような経験は探してみれば、私たちの身の回りには楽しい学びがたくさんあることをあらためて気付かせてくれます。

### ECE とプライマリー 最新ポートフォリオ

スチューデントレッドカンフェレンス後に行った保護者へのポートフォリオ調査にご協力いただきありがとうございました。次の段階でスタッフと生徒の調査を行い、結果をまとめて2009-2010年度のポートフォリオの計画を立てます。新年度の初めにポートフォリオの新しい使用と管理方法をお知らせいたします。このプロセスに参加していただくことで、生徒のポートフォリオとその作成プロセスへのご理解を一層深めていただけるものと思います。

## PYP コーディネーターから

### PYP Coordinator Notes

#### *In brief:*

Summary of PYP Parent Evening – 19<sup>th</sup> Feb 2009  
 PYP Unit Overview – Spring Versions – Term 3  
 Future PYP Parent Workshops  
 Survey – *finding out about your needs*

本年度は年間を通して PYP 保護者勉強会を数回にわたって開催しました。1学期には、ECEとプライマリーに分けて、3回行い、特に「探究」に焦点を当て、プライマリー・イヤー・プログラムの枠組みについて紹介しました。

2月19日第4回のPYP保護者勉強会には40名の保護者の方が参加しました。当日は特に「探究」について、どのようなかたちで、どのように探究が行われるのか、またどのようにご家庭で保護者の方にサポートしていただけるかについて取り上げました。ご出席いただいた方には、お時間を割いていただいただけでなく、ディスカッションに積極的に参加して、皆さんとアイデアを分かち合っていたいただき本当にありがとうございました。

当日は、また教員が使っているバックワード・バイ・デザインの手法も紹介しました。これは、学習計画を立てる前に、評価タスクから始めるという方法です。

保護者の方には、探究をベースにした当校のカリキュラムについてだけでなく、教員が評価タスクや生徒の学習経験を決める方法もご理解いただけたのではないかと思います。

最後のPYP ユニット概略は4月に発行しました。各ユニット概略には、「期待される学習者像」についての詳しい内容も付けました。ご家庭でのサポートのヒントとともにご活用下さい。

次の保護者説明会は2009年の後半に行う予定です。皆さんのご意見を参考して、保護者の方のニーズにお答えできるような会にしたいと思います。お忙しいところ恐れ入りますが、下の調査票をご記入の上、切り取ってスクールに提出していただくようお願い申し上げます。皆さんにプライマリー・イヤー・プログラムをご理解いただき、お子さんをポートしていただくために必要な情報はどのようなものなのかを私たちが理解するための資料にさせていただきます。

-----  
 -----  
 切り取ってお出してください。

#### PYP 保護者説明会についての調査 ご希望の箇所に丸をつけてください。

内容	入門	探究	計画	その他
どのような会をご希望ですか。	- PYPとは? - 5つの要素	- 探究とは? - The inquiry Cycle	- 教員はどのように計画をたてるのか? - 評価について	国際性について 研究 PYP エキシビジョン 学習者像
時間帯 どの時間帯が相応しいですか。	9am-12pm	12pm-3pm	3pm-5pm	6pm-8pm
回数 どのくらいの頻度で?	年に一回	年に数回	各学期1回ずつ	各学期2回ずつ

お子さんの学年 - 丸で囲んでください。

K1      K2      K3      Grade 1   Grade 2   Grade 3   Grade 4   Grade 5

ご協力ありがとうございました。

Paul Langtree  
 PYP Coordinator

## セカンダリースクールニュース

- G12 の生徒の春学期は模擬試験で始まり、美しい桜の花を楽しむ時間はほとんどありません。G12の生徒も教員も試験の準備やモデレーションに追われました。G12の教員の多くはB ディプロマ試験の採点者でもあり、目がまわるような忙しさでした。今年度卒業を迎える生徒には、これからの最終試験をぜひ「頑張ってください。アメリカの第三代大統領、トーマス・ジェファーソンは「私は幸運を信じている。努力すればするほど、幸運がもたらされる。」とっています。
- 4月15日(水)の夜、G10の生徒と保護者に、DPコーディネーター、Mr. Mark Cowe が来年度の教科選択について説明しました。来年度から新たに Chemistry、Math Studies、Music とPsychologyが加わります。学校としてできる限りのものを提供しようと、理事会、オフィススタッフと教員が懸命に取り組んだ結果であり、また学校として成長し続けてきた成果でもあります。
- 同様に、学校の成長のさらなる段階としてセカンダリースクールでリーダーシップ ポジションのモデルを登用することにしました。現在本校には IB カリキュラムコーディネーター、ESL コーディネーター、アスレチックディレクター、CAS コーディネーター、AoIコーディネーターがいます。来年度はさらにサブジェクトエリアコーディネーターを任命します。これにより、これまで長い間、多くの教員がセカンダリーのさまざまな分野で行ってきた仕事を正式な職務とすることができました。新たに任命された教員は次の通りです。おめでとうございます。

Mr. Daryl Bates- Arts  
Mr. Michael Bates - Humanities  
Mr. Ross Ferris - Mathematics

- もうひとつの発展分野はガイダンスカウンセリングです。過去3年間、ハーフタイムポジションだったものを来年度からはフルタイムのガイダンスカウンセラーに相当するものにします。Mr. Mike Wagner がMrs. Keiko Okudeとこの仕事を二人で担当します。英語話者、日本語話者の保護者双方に対応し、本校の生徒と保護者の方にさらに充実したサービスを提供できると思います。
- 4月30日に東京インターナショナルスクールのG6の生徒をお迎えしました。これは、毎年恒例になっている行事で、本校のG6/G7 のチームリーダー Ms. Alison CoxとG 6B 担任の Mr. Russell Ashが、東京インターナショナルスクールの先生と一緒に授業をし、IBスクールとしての交流の輪を広げています。5月22日に今度は、本校のG6が 東京インターナショナルスクールに出かけます。
- その他のニュース。生徒と教員はこれから引き続き行われるイベントへ向けて忙しい日々を送っています。今学期、セカンダリーの生徒の一部がプライマリーコンサートを手伝い、G11の生徒とMr. John Fortin コンサートの当日にハビタット・フォー・ヒューマニティーへの募金活動を行いました。Mr. Daryl Bates とG 12の生徒は豊洲文化センター で素晴らしいDP Art Exhibitionを行いました。
- 今学期も引き続きスポーツイベントでも、インターナショナルスクールの輪を広げています。サッカー、ソフトボール、野球の各チームがいろいろな試合に向けて日々頑張っていて練習しています。コーチの、Mr. Tony Henderson、Mrs. Fumie Komatsu、Mr. Andrew Hough、Mr. Jordi Casas と Mr. Terry Weston の各スポーツ分野での努力に感謝したいと思います。
- 最後に Mr. Michael Batesと一緒に生徒会の見直しをしてくれた生徒にお礼を言いたいと思います。生徒会規約を決定するための会議を2回しました。最後の会議で、G10のPyay Phyo Oo君がMYP パーソナルプロジェクトとして発表したものを本校の生徒会規約として採用することにしました。生徒会役員の公募が行われ、Garmina Mancenon、Disha Parikh、James Ha とSoo Min Hwangが選出されました。生徒会は今後スクールニュースにも貢献してくれます。斯うご期待！

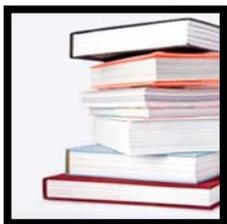
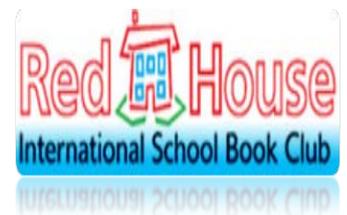
### メイク・ア・ウィッシュ

昨年度に行われた G5エキシビション 生徒のための募金活動のご協力いただきありがとうございました。おかげさまで¥232,438 が集まり、G5生徒の提案と採決により、メイク・ア・ウィッシュジャパンに寄付しました。メイク・ア・ウィッシュは命の危険性がある病と闘っている子供たちの願いを叶えるという活動をしているNPOです。この寄付はとても喜んで もらえ、額に入った感謝状をいただきました。2007-2008年度のG5のクラスの努力を記念してオフィス横のスペースの壁に飾ります。



### レッドハウスオーダー

年間を通じてレッドハウスカタログから本を注文して下さった皆さんに感謝します。皆さんのオーダーから得た委託料で皆が楽しむことができる数百冊の本を無料で手に入れることができました。最後のレッドハウスオーダーは4月に行われ、注文した本は5月末に届く予定です。



### 年度末の図書館整理

夏休みの引っ越し準備作業のため、6月17日(水)から6月26日(金)まで図書館を閉鎖します。全ての本は6月17日(水)までに必ず返却してください。この日までに返却されなかった本については、紛失したものとみなし、請求書を発行します。また、今年は夏休みに本の整理をし、新しい建物にできるローワースクール図書館に本を移動する必要があるため、夏休みの図書貸し出しはいたしません。ただし、例外的にセカンダリーの生徒のためのテキストで各教科教員に指定されたものについては貸し出しをします。

Mrs. Astrop

Teacher Librarian

## PEからののお知らせ



PEは学校のカリキュラムの一部であり、各生徒は与えられたタスクを必ず遂行しなければなりません。これには運動の授業も含まれます。もし、お子さんが何らかの健康上の理由で、運動の授業に参加できない場合は、必ず書面(メモ)で、PE担当教員までご連絡ください。生徒本人からの口頭による申し出は認められず、その授業の運動に参加させますので、ご承知おきください。

Terry Weston Athletics Director